

～世界から期待され、世界をリードするJIPA～



企業経営者向けグローバルビジネスシンポジウム

一般社団法人日本知的財産協会



# 国際的な知財活性化状況の下での ビジネスの脅威と対抗

2016年6月3日

国連大学 エリザベス・ローズ国際会議場

一般社団法人日本知的財産協会 会長

田中 稔一



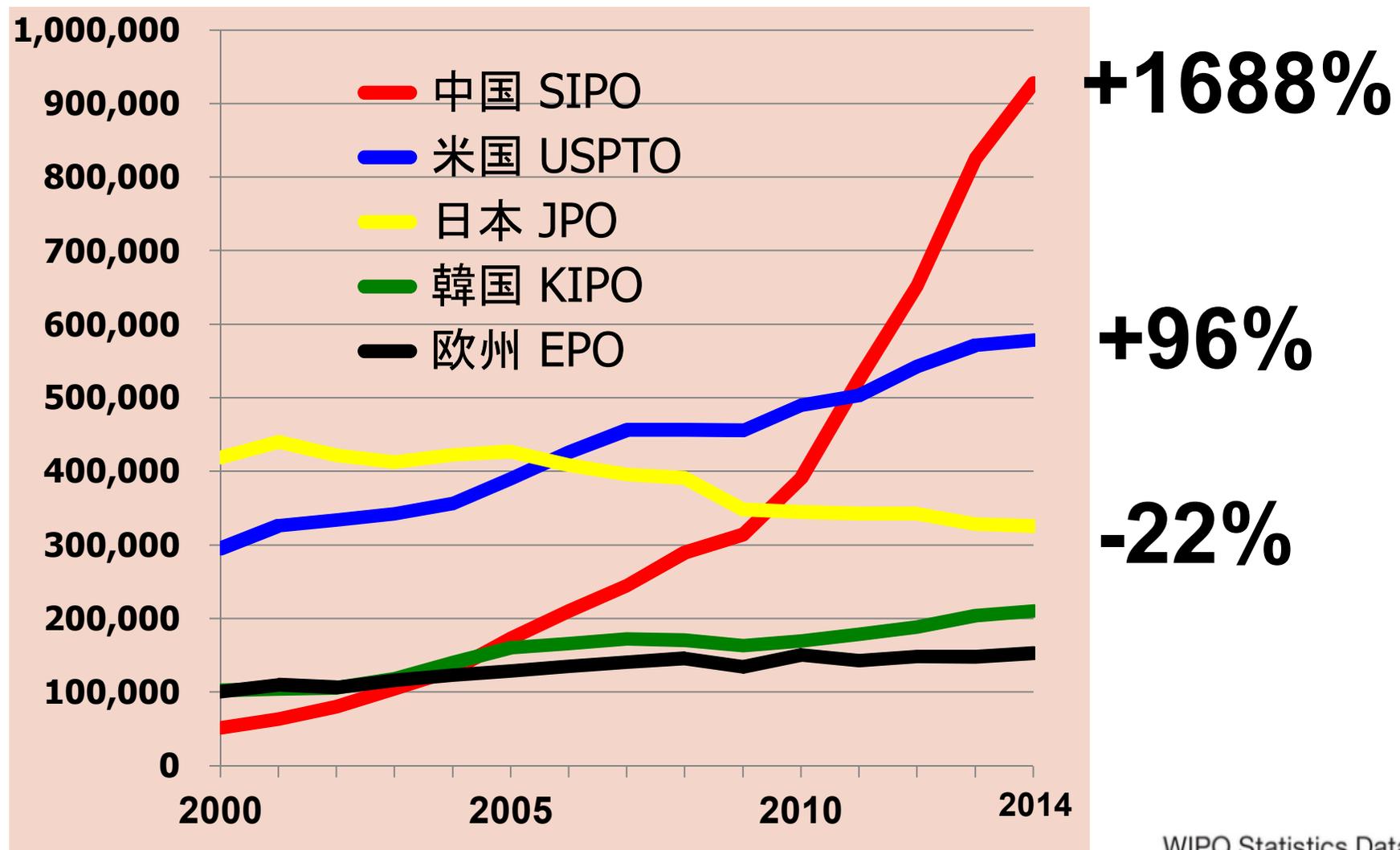
## 本日本話しする内容

- 1. 世界の特許出願動向**
  - 2. 日米中の知財侵害訴訟の状況**
  - 3. 欧州特許制度の動き**
  - 4. 知財価値に注目したM&Aの動き**
  - 5. 過去の教訓を活かした 知財戦略のポイント**
- 結語**



# 世界の特許出願動向

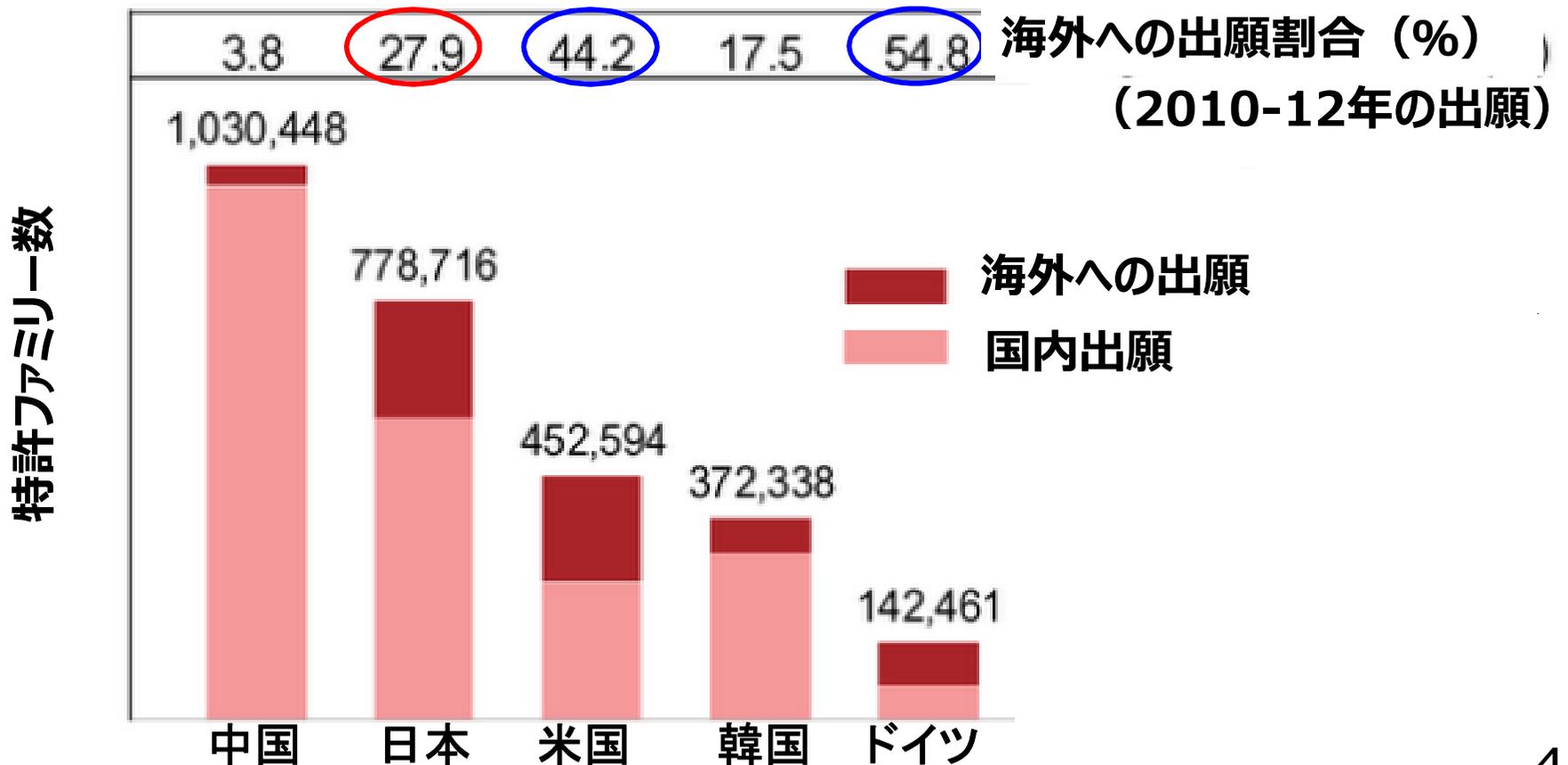
世界の特許出願数は増加の一途（2000年から倍増）  
中国出願は急増、日本出願だけ減少





# 海外への特許出願状況

- ・日本から海外への出願割合は、米独に比べ、かなり低い  
→過去は国内中心でグローバル知財戦略が弱かった
- ・中国から海外への出願割合は4%だが、絶対数は増加中  
→中国企業のグローバル経営が進み、今後大きな脅威

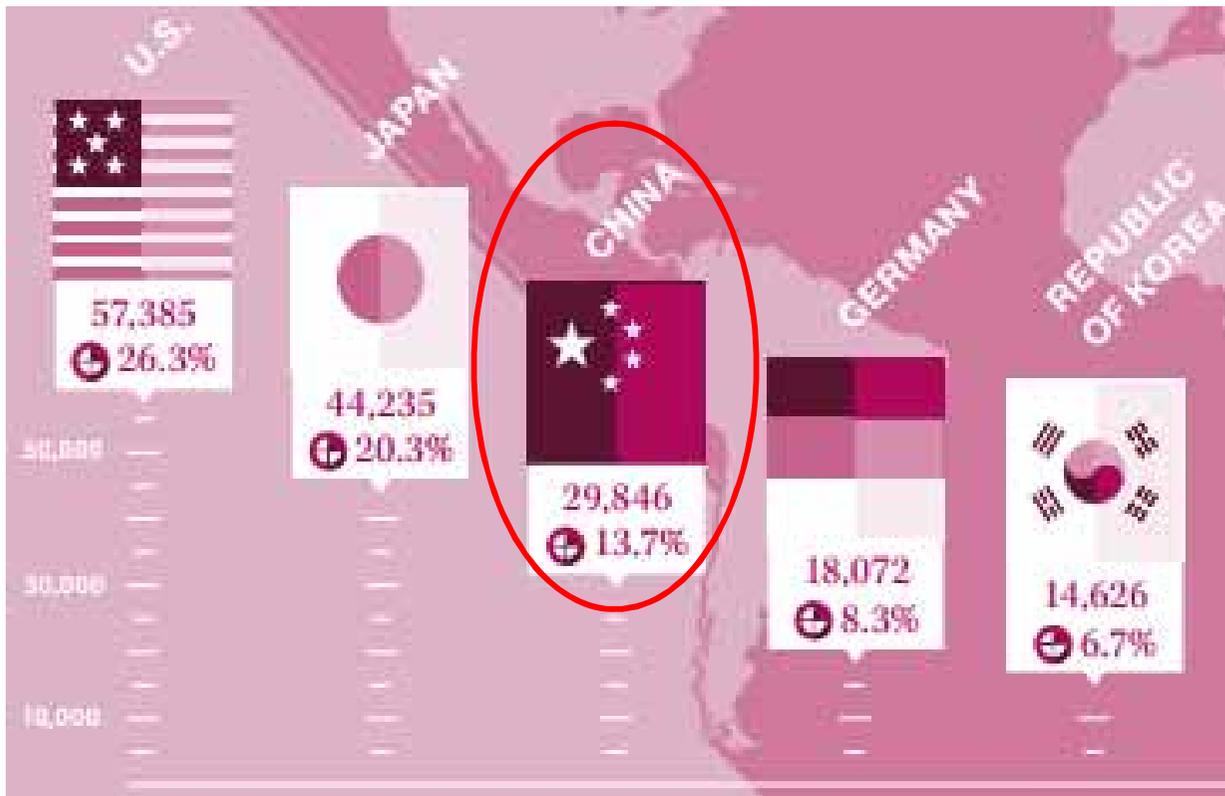




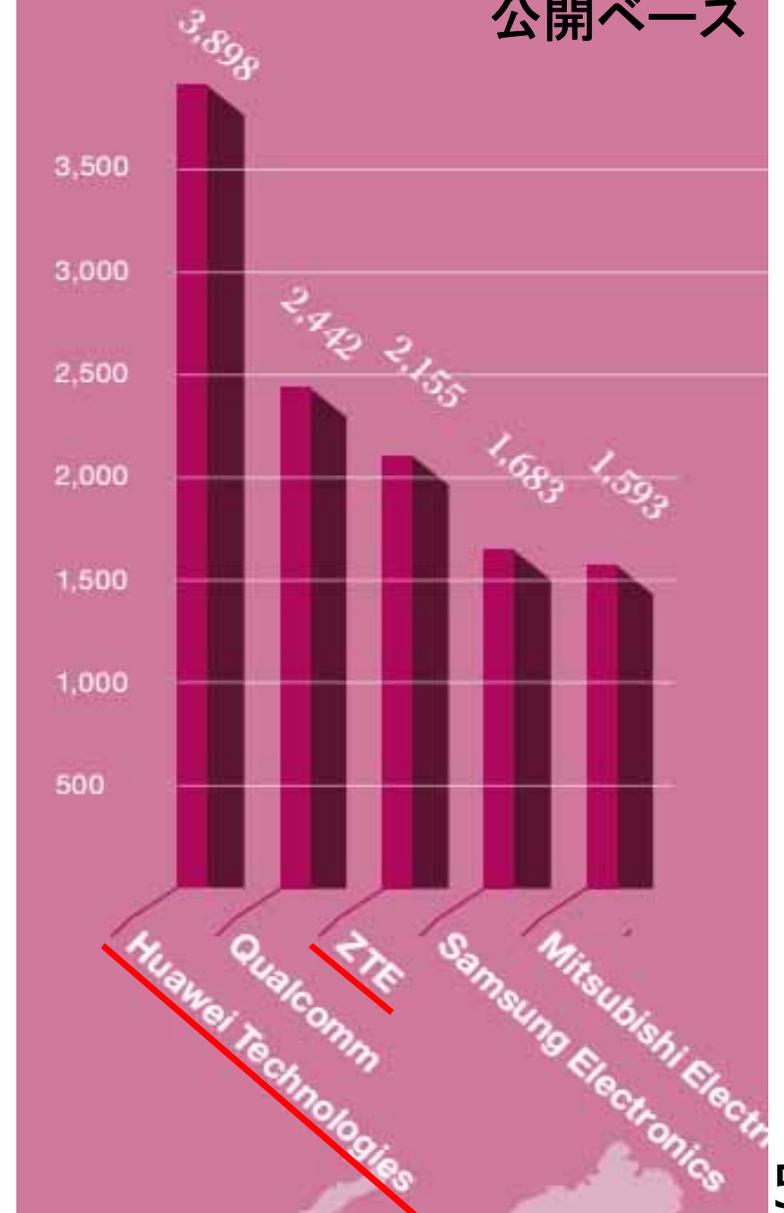
# PCT国際出願件数の比較 (2015年)

PCT（特許協力条約）に基づく国際出願に限れば

**中国は既に世界3位（シェア14%）**  
**トップ企業は 華為、ZTE**



## PCT出願件数のトップ5企業 公開ベース

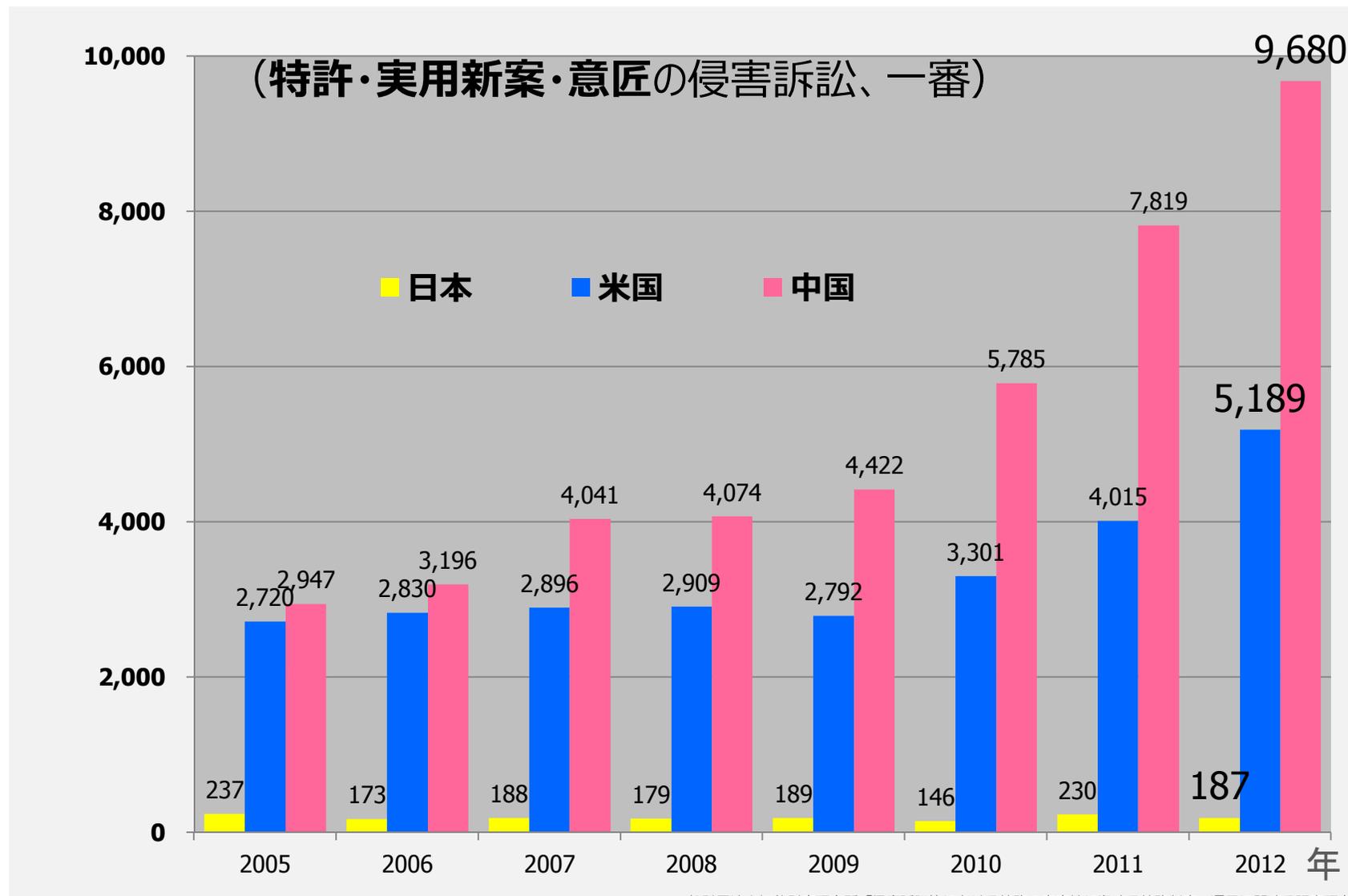




# 日米中の知財侵害訴訟の状況

中国と米国では、2009年以降急増、桁違いに多い（日本は横ばい）

**この差は、いずれ知財訴訟の経験力の差として現れる**

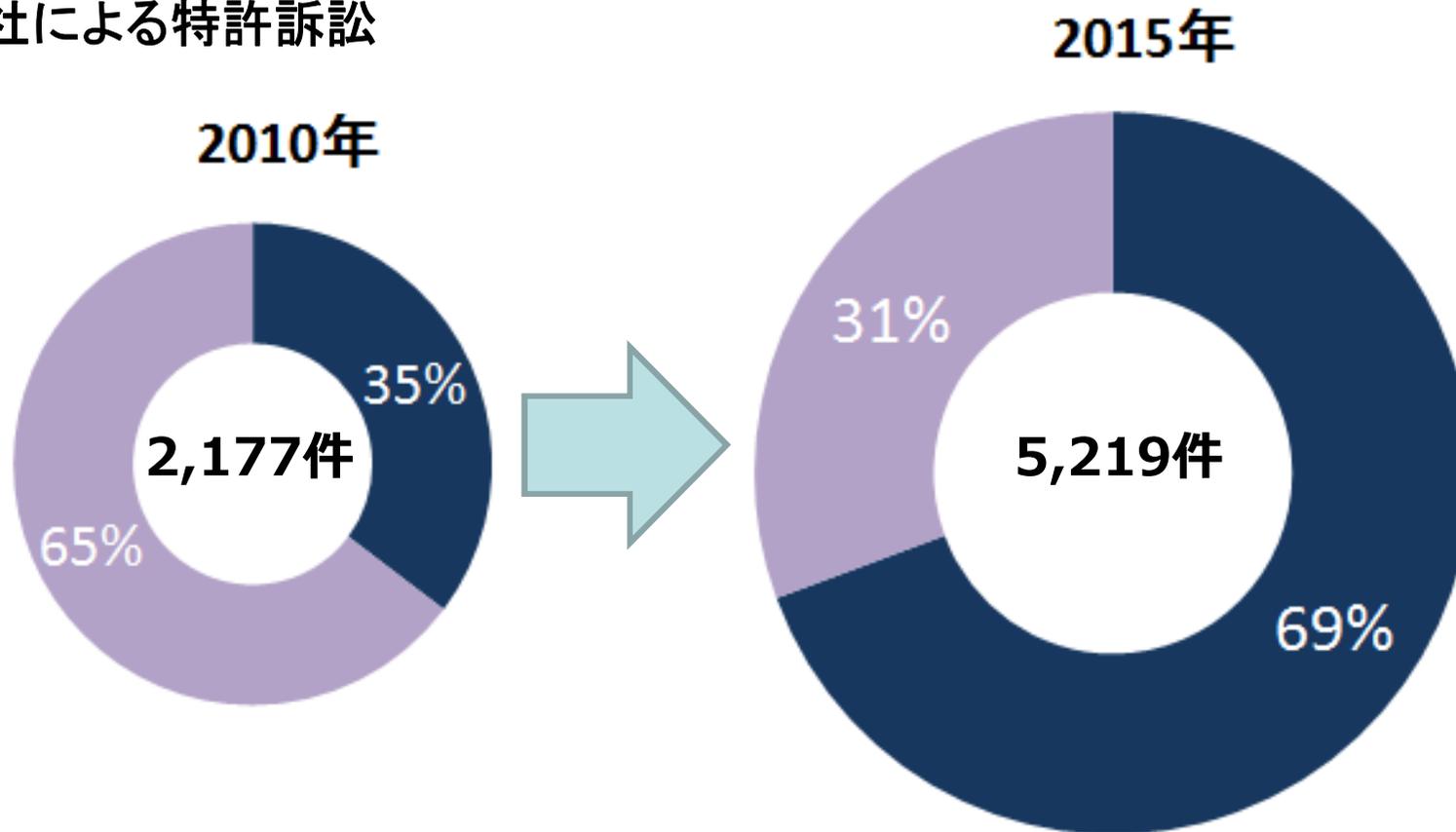




# 米国の特許侵害訴訟

## パテントトロールによる特許訴訟が増大

- パテントトロールによる特許訴訟
- 事業会社による特許訴訟



**パテント・トロール**: 自らは研究開発や製品製造・販売を行わず、他者から買収した特許を使い事業会社に権利行使することにより、金銭的利益を得る、個人・団体





# 米国特許訴訟における損害賠償額

**損害賠償額が巨額**

**(高額トップ5)**

年	原告	被告	技術	評決額 \$M
2009	Centocor	Abbott	医薬	1,673
2007	Lucent	Microsoft	情報	1,538
2012	Carnegie Mellon Univ	Marvell Tech.	メモリーチップ、 情報	1,169
2012	Apple	Samsung	スマートフォン、 情報	1,049
2012	Monsanto	E.I. duPont	種子	1,000

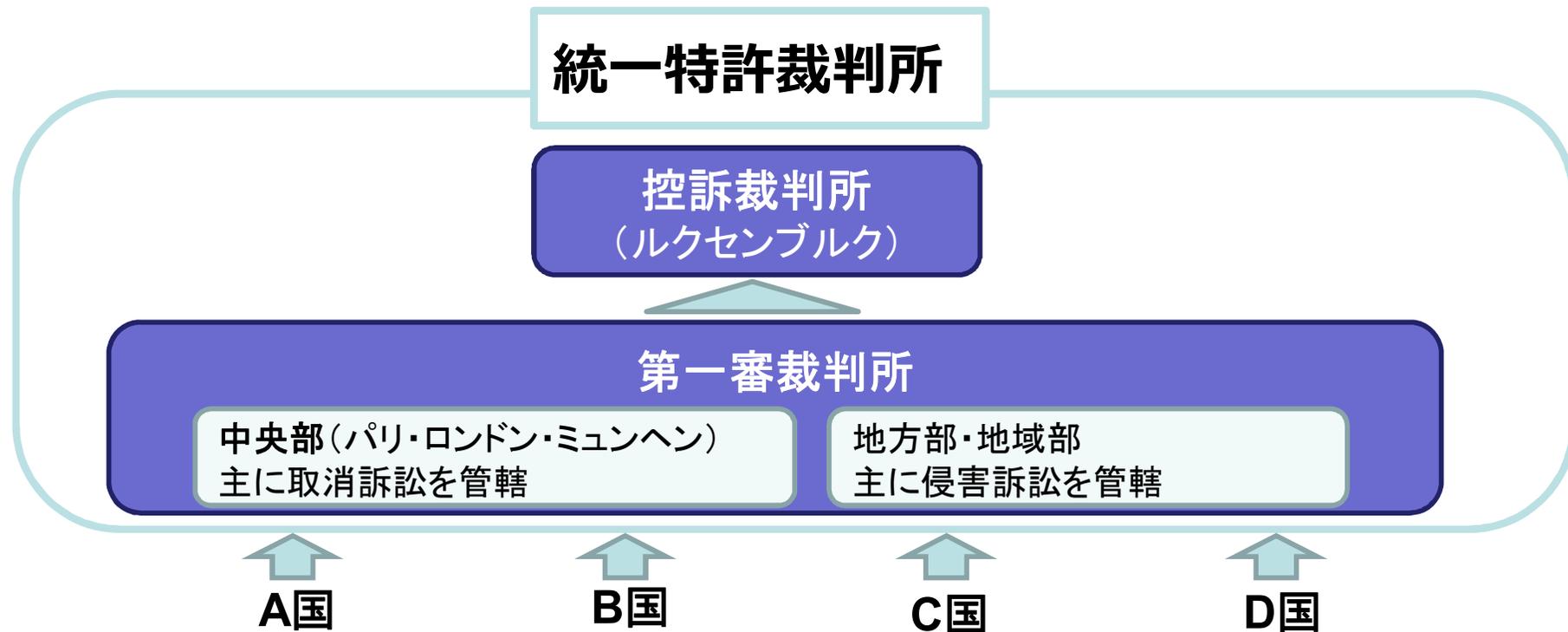
**パテントトロールによる訴訟の場合 平均 8.9\$M (2010-14年)**



# 欧州特許制度の動き

統一特許裁判所制度への動きが具体化(2017年開始見込)

欧州で**単一特許**の取得と 単一の裁判所による訴訟が可能になる



**一件の裁判で、EU全域から競合を排除することも可能になる**  
**(ビジネス展開における 脅威と機会)**



# 知財価値に注目したM&Aの動き

## Google の例

2011年 **Motorola Mobility** を 125億ドル で**買収**  
**23,500件の特許を獲得**



わずか2年半以内に 買収会社を **売却**

但し、**大半の特許**は手放さず、  
他社との**クロスライセンス等に活用**



**競争力ある特許ポートフォリオの確立**を目指す

〈ポイント〉 **投資銀行が 戦略アドバイス**

**投資銀行**が関わる **知財取引**がさらに活性化する可能性



# 過去の教訓を活かした 知財戦略のポイント

## ① オープン&クローズ戦略の強化

- ・ノウハウ秘匿をうまく使う
- ・ライセンス戦略～FRAND宣言は自社の知財戦略に合わせて慎重に対応

## ② 参入障壁特許の期限切れへの対策

- ・改良/周辺特許網の充実で 期限切れを遅らせる
- ・期限切れを見越した ビジネスモデル転換を促進する
- ・環境変化に対応したイノベーションの促進

## ③ グローバル知財の現状の十分な認識 (本シンポジウムの目的)

**グローバルビジネスの展開には、高度な知財戦略が必要**  
(市場訴求力ある製品・サービスの提供) × (それに必須な知財の支配力の維持)



## 国・関係官庁・諸団体のサポートが重要

政府は「知的財産推進計画2016」で

- ・第4次産業革命時代の知財イノベーションの推進
- ・知財紛争処理システムの機能強化

などを強力に推進中

関係官庁・諸団体もグローバル知財戦略に注力

**グローバルビジネス展開において、知財は、  
国家戦略、企業戦略にとって最も重要なツール**



# 企業のグローバル知財戦略構築のために

## 1. グローバル知財の現状把握を充分に行い、 自社の経営戦略にミートした知財戦略を持つ

(政府機関や知財民間諸団体とのコンタクト、情報入手も)

## 2. 知財組織の充実、知財人材の育成 (体制強化)

知財戦略強化への**投資**が重要

社内専門組織と人材の強化

社内外教育と知財活動費用の強化

(知財人材育成では、日本知財学会や当協会の研修制度を活用等も)

**知財戦略の成功はグローバルビジネス成功の鍵！**



# ご清聴 ありがとうございます

*世界から期待され、世界をリードするJIPA  
Creating IP Vision for the World*

～世界から期待され、世界をリードするJIPA～



一般社団法人日本知的財産協会

